

第33回三重県スポーツ少年団剣道交流大会開催要項

- 1 趣 旨 県内のスポーツ少年団による日頃の剣道の成果を交歓し、少年たちの友愛・義務・責任感の精神を養い、少年団相互の県内交流を促進するとともに、少年団活動の充実活発化をはかる。
- 2 主 催 公益財団法人三重県スポーツ協会 三重県スポーツ少年団
- 3 主 管 三重県スポーツ少年団剣道交流大会運営委員会
- 4 後 援 三重県・三重県剣道連盟・四日市市・四日市市教育委員会・四日市剣道協会・
(申請中) 中日新聞社
- 5 期 日 令和6年11月30日(土)
*悪天候等による開催有無は、開催日前日の正午に判断とし、13時以降に三重県スポーツ協会ホームページにて掲載します。
開 場 8時00分
受 付 8時00分～8時30分
審判会議 8時30分～
開 会 式 9時～
- 6 場 所 四日市市総合体育館アリーナ
〒510-0886 四日市市日永東一丁目3番21号
TEL 059-348-4100
- 7 参加資格【団員】令和6年度三重県スポーツ少年団登録を済ませている小学4年生以上の団員。
(1) 参加者はスポーツ安全保険に加入している団員とする。
(2) スポーツ少年団団員章をつけること。つけていない場合は出場できない。
(3) 団体試合・個人試合とも出場チーム数及び人数は制限なしとする。
(4) 団体試合の出場選手は個人試合に出場できない。
【監督指導者】令和6年度三重県スポーツ少年団に指導者として登録している者で、スポーツ少年団の理念を学んだ者(※)。
- ※スポーツ少年団の理念を学んだ者

 - ・令和元(2019)年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者
 - ・JSPO公認スタートコーチ(ジュニア・ユース) 資格保有者
 - ・令和5年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会修了者
 - ・令和元(2019)年度以前にシニア・リーダーとして資格認定され、令和5(2023)年度まで引き続き登録を行っていた者
 - ・令和2(2020)年度以降にシニア・リーダーとして資格認定され、引き続き登録を行っている者
- 8 種 目
◎個人試合の部
- 中学生女子の部……………全国交流大会参加は上位1名
 - 中学生男子の部……………全国交流大会参加は上位1名
 - 小学4年生の部……………全国交流大会参加資格なし
 - 5・6年生女子の部……………全国交流大会参加資格なし
 - 5・6年生男子の部……………全国交流大会参加資格なし

- (1) 個人試合の選手変更は認めない。
- (2) 個人試合出場選手は団体試合に出場できない。

◎団体試合の部

区分	1	2	3	4	5	監督指導者
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	令和6年度スポーツ少年団指導者登録者でスポーツ少年団の理念を学んだ者
学年	小学生 4年 男女問わず	小学生 5・6年 女子	小学生 5・6年 男子	小学生 5・6年 女子	小学生 5・6年 男子	

- (1) 団体試合出場チームは、各単位団または所属市町選抜チームとし、4年生以上の団員5名と監督指導者1名で構成した団体であること。
 - * 申込時の欠員は認めない。
 - * 各立順に該当者がいない場合は、4年生が5・6年生の部に出場することはできるが、5・6年生が4年生の部に出場することはできない。
- (2) 団体試合出場予定者に当日欠員が出来た場合は、可能な限り、所属市町の個人試合出場者より補充しなければならない。
 - * 補充した選手は個人試合に出場できない。
 - * 受付備え付けの『変更届』をもって届け出ること。
- (3) 大会参加上位1位は全国交流大会へ参加

9 試合方法と審判規則

- (1) 一般財団法人全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」に準じて行うとともにコロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法によって行う。
- (2) 団体試合はトーナメント方式を基本とするが、参加チーム数によってはリーグ方式を行う。
- (3) 個人試合はトーナメント方式で行う。
- (4) 試合時間

◎団体試合

2分3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。但し、代表試合になった場合は、2分ずつ時間を区切って1本勝負とし、勝敗の決するまで行う。延長3回ごとに休憩3分（面を取って水分補給可）を設ける。代表試合の選手は全国大会に準ずる。（中堅・副将・大将から各試合場にて抽選で行う）

◎個人試合

【小学生】：2分3本勝負とする。なお、時間内に勝敗が決しない場合は2分間の延長戦を行い、なお勝負が決しない場合は審判の判定により勝敗を決する。準々決勝以降は延長戦を2分ずつ時間を区切って1本勝負とし、勝敗の決するまで行う。延長2回目後に休憩3分（面を取って水分補給可）、その後延長3回ごとに休憩3分を設ける。

【中学生】：3分3本勝負とする。なお、時間内に勝敗が決しない場合は2分間の延長戦を行い、なお勝負が決しない場合は審判の判定により勝敗を決する。準々決勝以降は延長戦を2分ずつ時間を区切って1本勝負とし、勝敗の決するまで行う。延長2回目後に休憩3分（面を取って水分補給可）、その後延長3回ごとに休憩3分を設ける。

- (5) 決勝審判は団体試合、個人試合とも指定審判員とする。

10 組合せ抽選 組合せは、「三重県スポーツ少年団剣道交流大会運営委員会」の責任において行う。

11 参加料 団体試合及び個人試合出場について、団員1名につき700円とし人数分を申込時に納入する。ただし、大会延期・中止を含め一旦納入された参加料の返金は行わない。

- 12 傷害保険 参加者の競技中の傷害については、各団加入のスポーツ安全保険を活用するものとする。(主管者は傷害直後の応急処置と必要な搬送等を行う。)
- 13 参加申込 所定用紙及びエクセルデータ (*PDF 不可) を市町事務局にて取りまとめ、電子メールにて所属市町スポーツ少年団本部長名で各 1 部ずつ提出すること。(ホームページにも掲載させていただきます)
- (1) 申 込 先 〒510-0261 鈴鹿市御園町 1669 番地
三重県スポーツ少年団事務局
TEL : 059-372-3880 FAX : 059-372-3881
email : t-terai@mie-sports.or.jp
- (2) 申込締切日 令和6年9月27日(金) 必着
※締切後の追加申込は受けけないので注意すること。

【市町事務局→県事務局】

参加料振込口座 百五銀行平田町駅前支店 普通口座 609784 公益財団法人三重県スポーツ協会
--

- 14 表 彰 団体試合は上位3位までを表彰する。3、4位決定試合は行わない。
個人試合は上位8位までを表彰する。ただし、中学生は全国大会参加のため、3、4位決定試合を行うが、2名を3位とし表彰する。
- 15 競技運営 三重県スポーツ少年団指導者で行う。ただし、必要に応じて審判員・競技役員には競技団体の応援を求める。
- 16 その他 参加者は昼食を各自準備してくること。
紅白タスキ等競技に使用する用具を持参すること。
所属団名及び姓を明記した名札を着用のこと。
テーピング及びサポーター(剣道用に限る)の使用は、自由とする。
大会当日の審判員として、1単位団に1名以上(原則4段以上の指導者)をご登録ください。審判員と【監督指導者】は兼ねることができます。
なお、午前8時30分より会議室にて審判会議を行います。
また、午前8時30分より本部席前にて試合場係は打合せを行います。
*大会プログラム及び会場のブロック別応援席表は大会前11月22日(金)から三重県スポーツ協会ホームページ(URL www.mie-sports.or.jp/)に掲載するので、各団において必要部数をダウンロードして下さい。
*変更・欠場届に関しては
ホームページからダウンロードをして、当日受付にて渡せるようにご準備下さい。
*全国スポーツ少年団剣道交流大会で必要な写真撮影をしますので、大会終了後本部前に集合して下さい。

第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会 期間 令和7年3月29日(土)~31日(月) 会場 レゾナック武道スポーツセンター(大分県)
--

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～
暴力0(ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆